

教育委員会だより

私たちの大切な宝である子どもたちが、夢や希望を持ち、持続可能な社会づくりの担い手となれるよう、教育委員会や各学校はさまざまな取り組みを行っています。

その「今」を紹介しています。

教育委員会は「大牟田版SDGs」を作成しました

● SDGsとは

SDGs（エス・ディー・ジーズ「持続可能な開発目標」と訳）は、2030年を期限とする、国際社会が協力して取り組むべき地球規模の課題を解決するための目標です。

SDGsは、2015年の国連サミットで採択され、貧困、教育、気候変動などの課題を解決し、持続可能な世界を実現するための17の目標で構成されています。



国連「世界を変えるための17の目標」

通して課題の解決に貢献しようという動きが見られるようになっています。

● 教育委員会による「大牟田版SDGs」

SDGsの中で、教育は、目標の4に位置付けられています。また、教育は「全てのSDGsの基礎」であるともいわれています。

本市の全ての市立学校は、児童生徒が持続可能な社会の担い手となることを目指して、世界遺産や福祉、まちづくりなど、地域の特徴を生かしながら、持続可能な開発のための教育（ESD）を実践しています。そしてそれは、SDGsの達成に大きく貢献するものです。

そこで、教育委員会では、教育の観点から「大牟田版SDGs」を作成し、ESDをさらに進めるために活用することとしました。



大牟田版SDGsを紹介する冊子



有明海を通して世界を考える(海洋教育)



地域社会の一員としての自覚を持つ(子ども民生委員活動)

大牟田版SDGsには、SDGsの17の目標の中から、市立学校が取り組んできたESDの実践をもとに、基盤となる2つの目標と、重点となる8つの目標を示しています。

そして、ESDによって目指す「子ども像」を、重点となる目標ごとに具体的に示しています。

● 示すのは「子ども像」

大牟田版SDGsには、SDGsの

17の目標の中から、市立学校が取り組んできたESDの実践をもとに、基盤となる2つの目標と、重点となる8つの目標を示しています。

そして、ESDによって目指す「子ども像」を、重点となる目標ごとに具体的に示しています。

●教育委員に 笹井葉子さんが就任



笹井葉子委員

本山清美委員が任期満了で退任し、新たに 笹井葉子さんが教育委員に就任しました（6月1日付）。

【主な経歴】

平成3年3月	九州大・谷短期大学国文学科卒業
平成23年5月～30年3月	羽山台小学校学校評議員
平成26年7月～30年5月	大牟田市社会教育委員
平成30年3月	大牟田市立小学校教諭
平成32年3月	大牟田市立中学校教諭
平成33年3月	大牟田市立高等学校教諭

【 笹井葉子委員からひとこと】

教育委員という責任ある職を拝命し身の引き締まる思いです。これまでの社会教育委員としての経験を生かしながら、保護者の視点から本市の教育について意見述べさせていただきます。微力ではありますが、本市の教育の振興のためにお役に立ちたいと思つていています。どうぞよろしくお願ひいたします。

●計画の趣旨

この計画は、本市の教育の振興に関する基本的な計画として27年度策定した「大牟田市学校教育振興プラン2016～2019」に基づく30年度の事業計画です。

●8つの重点事業

30年度に重点的に取り組む事業は次の8つです。

- ◆ 「ユネスコスクール・ESD」推進事業
- ◆ 「おおむた・みらいESD」推進事業
- ◆ 「人と海と未来をつなぐ海洋教育推進事業」
- ◆ 「大牟田英語教育ステップアップ推進事業」
- ◆ 「大牟田学力グラッショアップ・プロジェクト事業」
- ◆ 「[思いやり・親切] 応援隊子どもプロジェクト事業」
- ◆ 「学校再編整備推進事業」
- ◆ 「人権・同和問題啓発事業」

教育委員会では、30年度に重点的に取り組む事業を盛り込んだ「平成30年度大牟田市学校教育振興事業計画」を策定しました。

●ESDを市全体に広めます

30年1月の「ユネスコスクール・ESD」において、市内の各界の代表者が一堂に会して「ユネスコスクール・ESD」のまち「おおむた宣言」が行われ、持続可能な社会をつくる決意が表明されました。

このことをふまえ、「おおむた・みらいESD」推進事業では、ESDが市全体に広がっていくよう取り組みます。



ユネスコスクール・ESDのまち「おおむた宣言」（1月13日）

平成32（2020）年度から新しい学習指導要領が全面実施されることを見越して、英語教育の一層の充実を図ります。

児童生徒が英語を実践的に使う機会を設けることで、世界の人たちとコミュニケーションをとるためにには英語が大切な方法だと実感できるようになります。また、積極的に英語でコミュニケーションをとろうとする態度を育成します。



英会話ロボットを使った先進的な研究も実施

●英語教育の充実を図ります

■問合せ 教育委員会事務局総務課
TEL 412867